

平成28年度 家庭教育支援者リーダー等養成講座（第6回）報告

平成28年度「家庭教育支援者リーダー等養成講座」の第6回目を2月24日（金）に開催しました。

★講座チラシはコチラをご覧ください→ [講座チラシ\(1433KB; PDFファイル\)](#)

第6回 多様な家庭教育支援のカタチから考える ～より良い家庭教育支援の実践をつくるために～

第6回講座は、現地研修のふり返りを行いました。

まず、それぞれの現地研修グループで研修内容や各自の気づきなどをふり返り、グループごとに概要報告をしました。



グループ研究

次に、各自が現地研修において着目したテーマや興味関心を持った事柄を出し合い、テーマ別の小グループで考察を深めるグループワークを行いました。

グループメンバーで、「テーマ」と「結果」（現地研修で見たこと、気づいたこと）、「考察」（結果から考えられること、わかったこと）について協議し、模造紙に書き出してまとめました。



『とっこい子育て広場』は、「親子と支援者スタッフの関わり」「施設の物的・人的環境」「他機関との連携」「手作り遊具・おもちゃの存在」の4つのテーマに分かれました。

『しゃべり場』は、「人と人とがつながる場づくり」をテーマに、自然体で居られる場の意義やその在り様についてまとめました。

『よりみちステーション くむくむ』は、子ども主体の活動を尊重する「自由」な場とそれを見守る意味、責任の問題など、議論が広がりまし

最後に、各グループで協議したことを発表し合い、3ヶ所の現地研修の成果について共有しました。



総括として、コーディネーターの相戸晴子さん（宮崎国際大学 准教授）より、グループ研究の発表に対してコメントをいただきました。受講者の考察について、その意味を分かりやすく解説いただいたことで、さらに理解が深まりました。

● 講座の感想

- ・ 前回の現地研修をふり振り返りながら話を深めることができ、とても充実した時間を過ごせました。
- ・ テーマを細かく分けてのグループ活動は話しやすかったです。現場研修の感想を話すわけではなく、気づきを深く掘り下げていくやり方であり、現場研修の意味を改めて考えることができました。
- ・ 「自由」の意味・意義を考察できて、疑問に思っていたことの理解が深まったことがよかったです。

[戻る](#)

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

[交通アクセス](#) [お問い合わせ](#)

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
（ホールは22時00分まで）

休館日

毎週月曜日（祝日も含む）
12月29日から翌年1月3日まで

- [館内フロアマップ](#) >>
- [施設利用の手続き](#) >>
- [利用料金表](#) >>
- [施設利用Q&A](#) >>



お問い合わせは
080-4312-4831